

大海に乗り出す



家島中×高 探究交流会 10月29日（水）

いつの日か また

明日から2年生が修学旅行に行きますね。私たちが行ったあの時から、1年が経ちました。振り返れば色々な思い出が蘇ってきます。出発前は全日程で雨予報でしたが、マリン体験やカヤック等の晴れて欲しいときはピンポイントに天気が持って、よっぽど日頃の行いが良かったんやなあと喜んだのをよく覚えています。—最終日まで。

最終日、首里城の見学中に突然の大雨。それはもうとんでもない豪雨で大雨警報まで出て、全身ずぶ濡れ。ホテルのご厚意で浴びたシャワーは本当に温かった。また、「一番楽しかったのは民泊！」という声が多かったのも印象的です。初めは緊張していたみんなが、次の日にはすっかり打ち解けて別れを惜しんでいる姿を見て、私も心が温くなりました。

あの旅から1年。ずぶ濡れの靴も、お別れの涙も、すっかり過去のものになりましたが、修学旅行の思い出はずっと心の中に残っているはず。10年後でも、20年後でも、いつの日かまた、あのときの思い出を語り合えるといいですね。

記憶のランドマークを探して

気づけばもう11月。このくらいの時期になると、1年って早いなあと感じませんか。一般的には年齢を重ねるほど、1年を短く感じるようになると言われています。諸説ありますが、その理由のひとつに「新しい経験の減少」が挙げられます。子どもの頃は初めての経験が多くそれが記憶に残りやすいし、逆に大人になると、同じ場所・習慣で繰り返すことが増えて日々が流れてしまいがちです。1年を振り返った時、印象的な出来事＝“記憶のランドマーク（象徴、目印）”が少ないと「なんかあつという間やっとな～」となるわけです。私自身も、年々時間の流れが加速しているように感じていましたが、今年は違いましたよ！新しいことをたくさん経験し（いくつかは学年通信で書きました）、記憶に残る出来事が盛りだくさんの一年となり、とても充実していました。これまで新しいことを始めるのが億劫になっていましたが、今年はその壁を越えてみたことで、日々がぐっと鮮やかになりました。みんなにとっての今年のランドマークは何でしたか？ぜひ一度、振り返ってみてください。



本当に大事なことは・・・

みんなには何度も話したことですが、改めて話したくなったので、読んでみてください。

目立たないところで、誰かがそっと動いてくれている。それが、42回生の素敵なおところだなと感じています。掃除の時間、自分の仕事を次々に見つけて箒を動かす姿。日直でもないのに、授業が終わるとずっと前に出て黒板を消してくれる人。荷物を持っていると駆け寄って助けてくれる人。そんな「当たり前のように、当たり前ではない行動」が積み重なって、学びに向かう空気感ができているのだと思います。

こうした行動は、あまり目立つことはありません。しかし本当に大事なことは、人のために行動しようとするその心です。誰かに見せるためでも、褒められるためでもなく、自分がそうしたいから行動できる人は、本当にかっこいい。そんな姿を、私はたくさん見てきました。

卒業して次のステージに進んだとき、そういう行動ができるみんなこそが、“誰かの役に立つ人材”として活躍するのだらうと思います。



香りが呼び起こす記憶

先日自宅から出かけるときに、ふわっと金木犀の香りが漂ってきました。向かいの家の庭に咲いている木からでしょう。昔住んでいた実家の近くにも金木犀があって、秋になると必ず同じ香りが風に乗ってきたのを思い出します。香りって不思議ですね。見えも聞こえもしないのに、過去の情景や気持ちまで鮮やかに蘇ってくるのです。

実はこの現象には、ちゃんと科学的な理由があります。香りを感じ取る嗅覚は、脳の中でも感情や記憶をつかさどる部分（扁桃体や海馬）と直接繋がっているのだそうです。だからこそ、香りは“感情や記憶への最短ルート”と言われるます。

私の場合、金木犀の香りを感じると、小学生の頃の出来事や友達と過ごした記憶が蘇ってきます。友達の笑っていた顔や、放課後の帰り道の風景まで鮮明に。香りは、記憶の奥に眠る大切な瞬間を呼び覚ますスイッチのようなものなのかもしれません。あっ、他にもハイターの塩素の香りを嗅ぐと小学校のプールの腰洗い槽を思い出す…というのは今の若者にはピンとこないですかね。蛇口洗眼とかも、もう無いですよ。



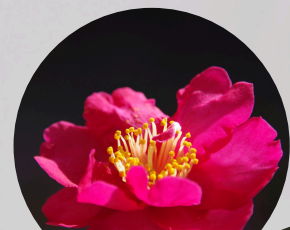
画像はCanvaにより生成（令和7年11月）

二十四節気



立冬（11/7～21）

冬が始まる時期。
早いところでは初雪が降ることも。

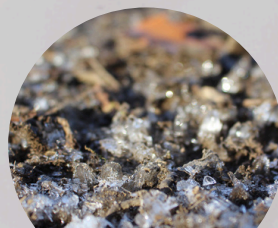


山茶始開（11/7～11）

つばきはじめてひらく

山茶花（さざんか）が咲き始める頃。

七十二候



地始凍（11/12～16）

ちはじめてこおる

冷気で霜が降り、地面が凍り始める時期。



金盞香（11/17～21）

きんせんかさく

水仙の花が咲きはじめる時期。